



愛郷無限

2014年05月31日号 NO.476

写真提供:大仙市

土屋館
どやだて
通信

発行者：大曲・花火通り商店街
文責：辻

お問い合わせ：080-1265-7035
tuck-t@akita-tsujiya.jp

Subject：小さな商店街はネットワークで生き残る。

今年1月に全国商店街支援センターが、秋田県内各地の商店街リーダーを招集して開催した【商店街ネットワーク会議】。その後、4月には大館市を会場に同じメンバーが集まり、現地視察すると共に駅前中心市街に関する商業者の取組に関して情報交換、勉強会を開催しました。

秋田県庁がこの【零細商店街が互いに連携して、情報交換・共有しながら、互いの活動を高め合う】価値と効果に注目し、今年度、秋田県全体でのネットワーク団体を組織化することになりました。といってもお堅いものではなく緩やかなネットワークです。そのキックオフ（お披露目）として、来る6月17～18日に大曲で【全県商業者ネットワークづくりフォーラム】を開催します。主催は秋田県産業労働部商業貿易課ですが、ここの担当の土門さんが地域の商店主の実情をよく分かっており、行政が主導するのではなく、各々の零細商店街・商業者が主体となって連携し、行政はあくまで裏方のサポートに廻るといふ姿勢を貫いています。血の通ったネットワークを作る事で、これから更に存続と運営が厳しくなる地域の小さなコミュニティを、商業者が中心となって支える形を作りたいと考えているのです。素晴らしい志の御仁です。

現段階では、大曲の花火通り商店街に、湯沢・にかほ・大館・能代・鹿角の各々商店街リーダーや商業者が参加予定です。

当商店街が継続してお世話になっているコンサルタントの並山さんも、指導・解説役として二日間お付き合います。消費増税後の全国の最新情報や商業者を取り巻く環境の変化や予想を解説、2日目にはこれまで指導を続けてきた個店を廻りながらの臨店研修を参加者も同行して視察する予定です。

さらに、県内だけでなく、新潟県新潟市の上古町（カミフル）商店街の皆さん、新潟誌のまちづくり学校の皆さん、岩手県庁の方々も参加することになりました。新潟のカミフル商店街さんとは毎年お互いに行き来する素晴らしい仲間になっています（私たちも過去3度カミフルにお邪魔しています）。

6月17日（火）15～18時 のびのびらんどにて

並山さんの講義、各地商店街の取組紹介、ディスカッションほか

18日（水）9～12時 臨店研修による個店の魅力アップ視察

並山先生の臨店研修（5店予定）に同行し、最後に講座開催。

全て参加無料です。17日の夜は参加者での親睦会もあります（19時頃から場所は未定）。興味ある方、参加したい方は事前にご連絡ください。いつもながら店主じゃなくても、官でも民でも大歓迎です。クロサワ時計店さん、和装加藤さん、つじやの何れかまでご連絡ください。